

労働環境改善スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定												備考			
			5月		6月				7月			8月	9月	10月		11月	12月以降	
			22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
労働環境改善	防護装備	1 防護装備の適正化検討 ※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負荷軽減による作業性の向上を図る	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> DS2マスク不要エリアの拡大の運用を着用せずに作業する運用の定着、推進 全面マスク用アノラックの導入 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> DS2マスク不要エリアの拡大の運用を着用せずに作業する運用の定着、推進 全面マスク用アノラックの導入 												<p>※改良型全面マスク用アノラック</p>  <p>「全面マスク用アノラック」からの主な改良点 ①アノラックの吸気フィルタ部を1F構内で使用する全ての全面マスクに適用できる形状に改良 ②アノラック本体部に曇りが発生しにくい素材に改良</p>			
			<p>全面マスク用アノラックの導入 仕様確定・発注手続き</p> <p>全面マスク用アノラックの使用</p> <p>記載変更 DS2マスク不要エリアの拡大の運用を着用せずに作業する運用の定着、推進</p>												<p>製作期間</p> <p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>			
			<p>協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	ヒューマンエラー防止	2 ヒューマンエラー発生防止 安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等 												<p>四半期毎に実施している不適合やヒューマンエラーの分析結果を踏まえ、安全衛生推進協議会にて四半期一回程度、協力企業に対しヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等を啓発予定</p>			
			<p>情報共有、安全施策の検討・評価</p> <p>熱中症予防対策の実施(4~10月)</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>健康相談受付</p> <p>【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用精算手続き、2022年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内に向けた準備</p>												<p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	人身安全	3 重傷災害撲滅、全災害発生状況の把握 協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等) 熱中症予防対策の実施(4~10月) <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等) 熱中症予防対策の実施(4~10月) 												<p>(継続実施)</p>			
			<p>健康相談受付</p> <p>【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用精算手続き、2022年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内に向けた準備</p>												<p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>			
			<p>1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整</p> <p>1F救急医療室7月までの医師確保完了</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	健康管理	4 長期健康管理の実施 検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き 2022年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内に向けた準備 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き 2022年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内に向けた準備 												<p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>			
			<p>1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整</p> <p>1F救急医療室7月までの医師確保完了</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>1F救急医療室の11~1月の勤務医師調整</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	健康管理	5 継続的な医療職の確保と患者搬送の迅速化 1F救急医療室の2022年7月までの医師確保完了	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 1F救急医療室の2022年7月までの医師確保完了(固定医師1名+0-7ジョブ支援医師) 1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整 1F救急医療室の11~1月の勤務医師調整 												<p>(継続実施)</p>			
			<p>1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整</p> <p>1F救急医療室7月までの医師確保完了</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>1F救急医療室の11~1月の勤務医師調整</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	健康管理	6 感染症対策の実施 新型コロナウイルス感染症対策の実施	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の実施 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の実施 												<p>福島第一原子力発電所で働く社員及び協力企業作業員等において、新型コロナウイルス累計感染者数は、前回公表(5月25日現在)から11名(社員2名、協力企業作業員9名)増加し、2022年6月29日現在、330名(社員56名、派遣社員1名、協力企業作業員271名、取引先企業従業員2名)となり、2022年1月以降の累計感染者数は、245名(社員44名、協力企業作業員170名、取引先企業従業員1名)となり、2022年3月28日より実施)については、総数2,743名(社員666名、協力企業作業員2,077名)が実施済視察者の受け入れは、3月22日より再開</p>			
			<p>新型コロナウイルス感染症対策の実施</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	健康管理	7 作業員の確保状況と地元雇用率の実態把握 作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計 												<p>作業員の確保状況集約</p> <p>作業員の確保状況(7月実績/9月予定)と地元雇用率(7月実績)についての調査・集計</p>			
			<p>作業員の確保状況(5月実績/7月予定)と地元雇用率(5月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況(6月実績/8月予定)と地元雇用率(6月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況(7月実績/9月予定)と地元雇用率(7月実績)についての調査・集計</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施・結果のフィードバック</p>												<p>(継続実施)</p>			
労働環境改善	健康管理	8 労働環境・就労実態に関する企業との取り組み 労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック 相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応 <p>予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック 相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応 												<p>(継続実施)</p>			
			<p>労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施・結果のフィードバック</p>												<p>(継続実施)</p>			
			<p>労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施・結果のフィードバック</p>												<p>(継続実施)</p>			

括弧	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		5月		6月			7月			8月	9月	10月	11月	12月以降	備考
		22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	中	下	

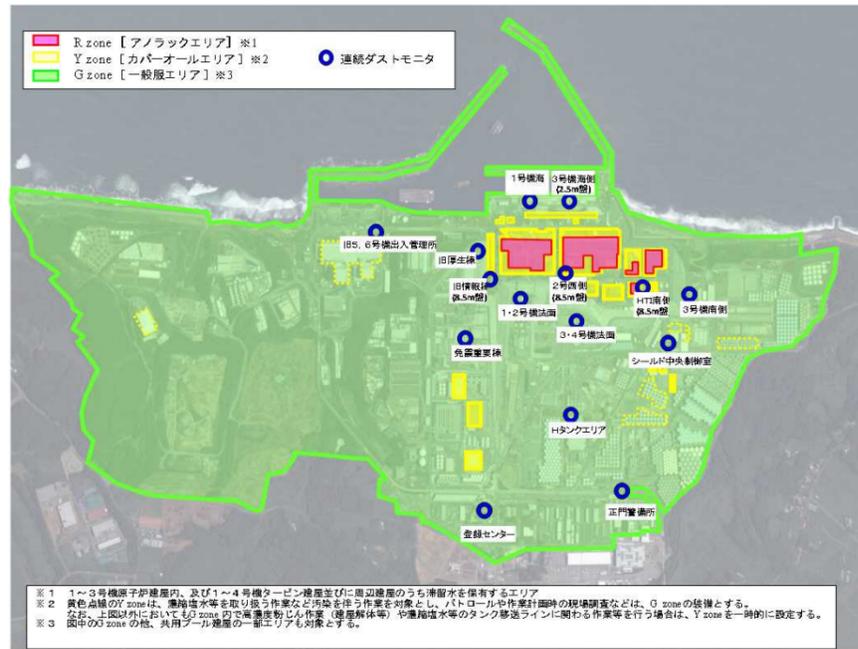
廃炉中長期実行プラン2022

年度	2021(実績)	2022	2023	2024	2027	2033(年)	
その他		管理対象区域内の企業棟整備					

<凡例>

- : 作業の期間
- : 変更が見込まれる期間
- : 工程間の関連
- : 追加した工程
- : 変更した工程

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る



※1 1~3号機原子炉建屋内、及び1~4号機タービン建屋並びに周辺建屋のうち滞留水を保有するエリア
 ※2 黄色枠のY zoneは、漏洩水等を取り扱う作業など汚染を伴う作業を対象とし、パトロールや作業計画時の現場調査などは、G zoneの扱いとする。
 なお、土壌以外においてもG zone 内で気体放射線作業（溶剤解体等）や漏洩水等のタンク移送ラインに關わる作業等を行う場合は、Y zoneに一時的に設定する。
 ※3 図中のX zoneの地、共用プール建屋の一部エリアも対象とする。

管理対象区域の運用区分 レイアウト

提供：日本スペースイメージング、©DigitalGlobe